

英会話イーオン、2025 年 10 月 1 日(水)より
講師の伴走と、オンライントレーニングによる弱点の克服で
『英会話学習を挫折させない』新カリキュラムを提供開始予定
～上達に必要な 9 スキルを再定義～

英会話教室を運営する株式会社イーオン（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：重野卓、以下「イーオン」）は、高校生以上向けの「英会話イーオン」において、2025年10月1日(水)より新カリキュラムを提供開始（予定）します。

過去の英語学習傾向から「知識はたくさんあっても、実践不足で思ったことがすぐに口から出ない」という悩みを抱える方が多い傾向にあります。イーオンが2025年7月に行った『「英会話」に関する意識調査』

(https://www.aeonet.co.jp/company/information/newsrelease/2025/HP_20250826_research.html) では、英会話における課題の1位は「言いたいことがすぐに口から出てこない (38.0%) 」でした。また、回答者の半数以上が英会話上達にあたり、単語や文法の知識インプットを重視し、対人コミュニケーションの実践は15ポイント低い結果となりました。多くの英語学習者が、話す練習が少ないことで、持っている知識を実際の会話のアウトプットに活かしていないことがわかりました。

そこでイーオンでは、日本において英会話力を向上させるためには、「実践」「訓練」「学習」を継続して行うことが重要だと考え、実践で使える本物の英会話力を身につけるための新カリキュラムを作成しました。

これまで、「会話に必要な知識とルールを学ぶLearning」と「英語を手段として使ってみるAcquisition」の相乗効果で真の実践コミュニケーション力のレベルアップを図る「L&Aメソッド」に基づき、カリキュラムを提供してきました。今回の新カリキュラムでは、まずは「実践」で自分の得意不得意を知り、口からなめらかに話せるように「訓練」し、知識として足りない部分を「学習」するサイクルを回せるものとなりました。

また、近年のオンラインやアプリなどの発展により、イーオンは学校での対面レッスンを「学びの場」から「実践の場」へと変え、自宅やオンラインで「訓練」「学習」を行うカリキュラムとすることで現代に合った学習方法を組み合わせ、英会話力を効率よく身につけます。

さらに英会話上達のための9つのスキルを定義づけ、新カリキュラムではこの9スキルをバランスよく習得することを目指します。9スキルを強化すると、本番で物怖じしない英会話実践力を身につけることができます。

自分のスキルを可視化する「9スキル診断」により強化すべきポイントが明確になるため、必要な「オンライントレーニング」により、着実に英会話力を向上させる構造としました。「オンライントレーニング」は、対面レッスンと連動した学習・訓練用のオンラインプログラムで、まず頭の中で思い描いたことを自分の知識を使って文章にし、声に出す過程をスムーズにすることで、日常会話を自然に楽しむ力を育成します。各セッションはわずか25分と短時間で、効率よく上達のコツや正しいトレーニング方法を学ぶことが可能です。また、仲間と一緒にトレーニングすることも、一人で集中して取り組むこともできるため、好きな時間、好きな場所で、ご自身のライフスタイルに合わせてご利用いただけます。

また、語学学習を続けていると、モチベーション低下や、継続することを諦めてしまうなどの壁にぶつかることもあります。イーオンでは、学習を諦めさせない仕組みとしてカウンセリングや講師からのフィードバックなどの人的サポートに加え、新たに提供する「学習管理ポータル」により、対面レッスンとオンライン学習・訓練を連動し、無理なく楽しく続けられる仕組みを作ります。

新カリキュラムのレッスンお申込みは9月16日(火)より受付開始となります。新カリキュラムの提供開始を記念して、「新カリキュラム誕生キャンペーン」を実施し、9月中にご入学いただいた方は入学金、9月分の授業料及び9スキル診断1回分無料となります。また10月にご入学された方には入学金及び9スキル診断1回分無料の特典をご用意しています。

イーオンは、世界との言葉の壁を取り払い、全ての人がグローバルに活躍できるようサポートしてまいります。

ひとりじゃないから、 たどり着ける英語力がある。

親身な先生とのレッスンや学びのサイクルで、自分らしく成長できる。
イーオンなら挫折させない。

【背景】

イーオンで実施した『「英会話」に関する意識調査』でも、以下の課題が明らかになりました。

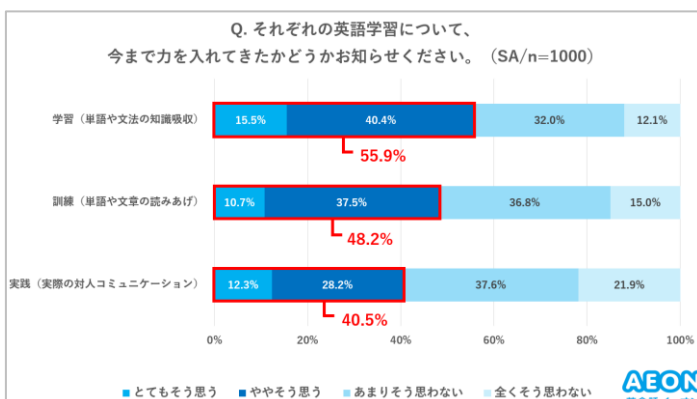
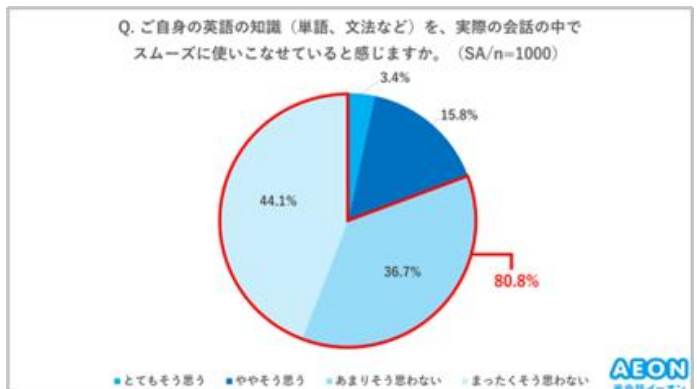
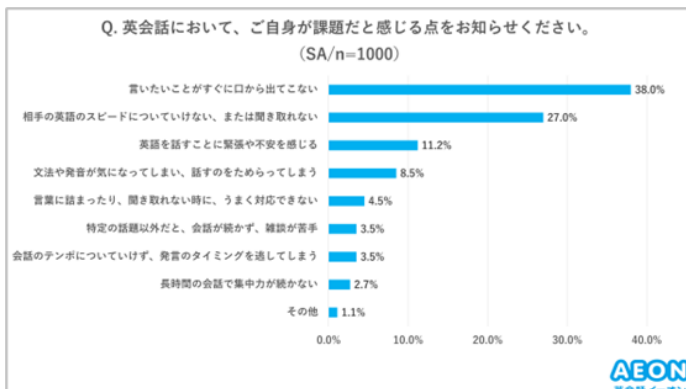
(1) 英会話における課題

- 1位：言いたいことがすぐに口から出てこない (38.0%)
- 2位：相手の英語のスピードについていけない、または聞き取れない (27.0%)
- 3位：英語を話すことに緊張や不安を感じる (11.2%)
- 4位：文法や発音が気になってしまい、話すのをためらってしまう (8.5%)

(2) 英語の知識（単語・文法など）を実際の会話の中でスムーズに使いこなせていない (80.8%)

(3) 約6割が単語や文法の知識インプットを重視、実際の対人コミュニケーションの実践は15ポイント低い

多くの英語学習者が、話す練習が少ないことで、持っている知識を実際の会話のアウトプットに活かせていないことがわかりました。イーオンでは、これらの課題を解決する新カリキュラムを提供します。



■調査概要

調査名：「英会話」に関する意識調査

調査対象：全国16歳～69歳の男女1,000名

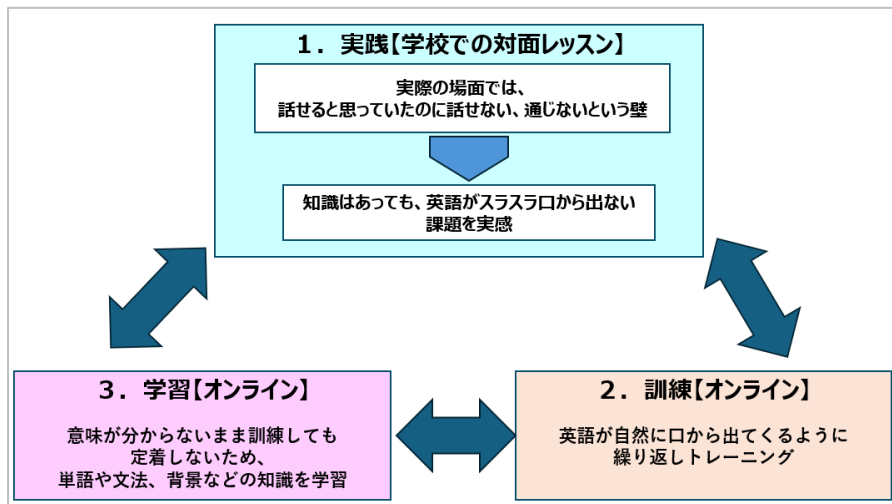
調査方法：インターネット調査

調査期間：2025年7月25日～7月28日

【英会話上達に必要なこと】

日本において英会話力を向上させるためには、イーオンでは「実践」「訓練」「学習」を継続して行うことが重要と考えています。これらは、どれかだけを行うのではなく、順番にかつ、繰り返し行う必要があります。

そのために、イーオンの学校（オフライン）を「実践の場」とし、オンラインでは「訓練」「学習」を行うようにカリキュラムを設計しました。これにより、イーオンが持つ、オフライン、オンラインのサービス全体を使って英会話力向上をサポートいたします。



【新カリキュラム全体像】

■効率的な学習（質）と学習時間（量）の改善

- ① 実践に特化した対面レッスンをベースに、レッスンと連動したオンライントレーニングも活用可能な設計
- ② 英会話上達に必要なスキルを可視化し、ピンポイントで鍛えるサービスを提供（9スキル診断とオンライントレーニング）

■モチベーション維持と自律的行動の支援

- ③ 習慣化のサポート強化（学習管理ポータルと人的サポート改善）



【詳細】

■9 スキル

従来、日本の英語教育では「言語の正確さ」に重点を置いてきましたが、イーオンでは「言語の正確さ」に加え、「コミュニケーションの自然さ」や「話す内容の豊富さ」の強化にも焦点を当てるカリキュラムに刷新します。

「言語の正確さ」「コミュニケーションの自然さ」「話す内容の豊富さ」を英語教育の専門家 上智大学 藤田 保教授監修のもと、英会話上達のための9つのスキルに細分化・再定義しました。

9つのスキルを強化することで、本番で物怖じしない英会話実践力の向上を実現します。

カテゴリ	スキル	定義
言語の正確さ	語彙	・単語や熟語、慣用表現やことわざ、語句のつながりの自然さなどの知識と、それを正しく理解し、使いこなす力
	文法	・文法の知識だけでなく、それらを会話や聞き取りの中で正しく理解する力 ・文法の知識を使って正しく文を作ったり、自然な文脈で使用する力
	発音	・母音や子音の個別の音だけでなく、文の中での音の変化やイントネーション、ストレス（強勢）などを、正しく聞き取る力。相手に聞き取りやすく発する力
	構成	・まとまった量の文章を聞いたり話したりする際、論理的な流れや一貫性、自然なつながりを意識して、正しく理解する力。相手にわかりやすく伝える力
コミュニケーションの自然さ	流暢さ	・自然なスピードで話される文や文章を理解し、自然なスピードでよどみなく話す力 ・会話のやりとりを自然なタイミングで行なう力
	適切さ	・状況や相手に合わせてその場にふさわしい表現を用いたり、相手が使用するくだけた表現やかしこまった表現などを理解する力 ・文化背景や価値観の異なる人の気持ちを汲み、円滑にコミュニケーションを図る力
	巧さ	・相手の言ったことが聞き取れない時や、自分の言いたいことがうまく表現できない時に、コミュニケーションを成立させる対応力 ・比喩表現や婉曲表現などを理解し、それらを使って相手の共感や信頼を得るための工夫をする力
話す内容の豊富さ	トピック	・幅広い話題の内容や、専門性の高い内容を聞いて理解し、話す力
	スタミナ	・情報量の多い内容を聞いたり話したり、長時間にわたるコミュニケーションをするのに耐える持久力

■9 スキル診断

「9 スキル診断」は、問診とスピーキングテストにより、英会話上達のための9つのスキルの状態を診断するイーオンオリジナルAI スピーキング診断です。

<診断手段>

9 スキル	テスト前問診	スピーキングテスト
語彙	—	○
文法	—	○
発音	—	○
構成	—	○
流暢さ	—	○
適切さ	—	○
巧みさ	○	—
トピック	○	—
スタミナ	—	○

＜スピーキングテスト＞

スピーキングテストは「エントリーレベル（初級者用）」と「アドバンスレベル（中上級者用）」の2種類があります。

	エントリーレベル (全8問) 所要時間：11分	アドバンスレベル (全10問) 所要時間：約14分
第1問：子音の発音の正確性を測る	○	○
第2問：母音の発音の正確性を測る	○	○
第3問：発音の自然さを測る	○	○
第4問：発音の流暢さを測る	○	○
第5問：文章を組み立てる構成力を測る	○	○
第6問：文章の一貫性や論理性を測る	○	○
第7問：会話の持久力や情報量の豊富さを測る	○	○
第8問：親しい人とのコミュニケーション力を測る	—	○
第9問：フォーマルな場面でのコミュニケーション力を測る	—	○
第10問：異文化交流におけるコミュニケーション力を測る	○	○

＜9 スキル診断 画面イメージ＞



■オンライントレーニング

対面レッスンと連動する学習・訓練用オンラインプログラムです。

英語学習者にとっての悩みの大半は、「自習は継続するのが難しい」「学習量や時間を増やすのが難しい」「学習方法がわからない」に集約されます。そこでイーオンでは、「学習」「訓練」についてもグループで行い、仲間と一緒に楽しく続けられるトレーニング環境としました。また1セッションが短時間の、多くのトレーニングをオンラインで設定し、無理なく取り組むことができます。さらに上達のコツ、正しいトレーニング方法を習得できますので効率的です。

	9 スキルトレーニング	復習トレーニング
対象者	① Acquisition、Light、プライベートレッスン受講者 ② イーオンスクール生以外	Acquisition レッスン受講者
特長	① 上達のコツ、正しいトレーニングを習得できる。 ② 強化したい英会話スキルを、声を出して行う反復トレーニングで集中的に鍛える。 ③ 9 スキルの内の5つのスキルにフォーカス 文法／発音／構成／流暢さ／巧みさ ※順次、対象スキル拡大予定 ④ 動画内のアバター講師が、トレーニングの解説やトレーニングの指示を行う。 ⑤ ファシリテーターは、トレーニング動画をベースに進行し、参加者をサポート、励ます。 ⑥ グループでのトレーニングなので、仲間と一緒に楽しく続けられる。 ⑦ オンラインで、1セッションが短時間、多くのトレーニングが設定されるため、隙間時間が活用できる。	① 3種類のコンテンツを活用し講師と共に復習する。 「解説動画」(音読) ワークブックと連動している動画を使用して「リスニング」「リピーティング」「オーバーラッピング」などのトレーニングを行なう。 「単語や表現の見直し」(口頭での反復練習) 対面レッスンと連動しているテキストとワークブックを使用して「リピーティング」「入れ替えトレーニング」などのトレーニングを行なう。 「スピーチチャレンジ」(スピーチ) 自習用アプリ「イーオン・ネット・キャンパス」を使用してスピーチの作成をガイドし、最終的に自分でスピーチを作成(録音)できるようにする。 ②グループでのトレーニングなので、仲間と一緒に楽しく続けられる。
提供スタイル	① 「LIVE：ファシリテーター」：グループ ファシリテーターがトレーニング動画をベースに進行。予約が必要 ② 「収録版：ファシリテーター収録」：グループ ファシリテーターが進行しているセッションを収録し時間割通りに配信。予約が必要 ③ 「オンデマンド版」：個人 ファシリテーターがいない状態の動画。 特に強化したいものを好きなタイミングで何度でもトレーニング可能。	「LIVE」のみ
時間	① LIVE、収録版：25分/1セッション ② オンデマンド版：15分から20分/1セッション	25分/1セッション
開催日	6:00～23:00の間、毎日開催	対面レッスン(月曜日～日曜日)から3日遅れで開講 毎週 木曜日～翌水曜日に同内容のトレーニング。
レベル	初級、中級、上級	イーオンで設定している初級、初中級、中級、上級
トレーニング数	2025年10月1日時点で243トレーニング、2026年1月末時点で550トレーニング提供予定。 毎週各レベルごとに、5種類(文法、発音、構成、流暢さ、巧みさ)を各2本ずつ、合計10本、全レベルで30本のトレーニングを提供	2年間で936トレーニング提供予定。 毎週、レッスンに連動した12トレーニング(3種類×4レベル)を提供
料金	① Acquisition、Light、プライベートレッスンの月額料金に包含。月額料金で受け放題。 ② イーオンスクール生以外：5,500円/月	Acquisitionレッスンの月額料金に包含。 月額料金で受け放題
提供方法	Zoom	Zoom

■学習管理ポータル

英会話上達には、継続することが必要です。そのために『英会話学習を挫折させない』というコンセプトを「学習管理ポータル」に反映しました。また、対面レッスンとオンライン学習・訓練を連動する新カリキュラムのための設計にしています。

さらに「学習管理ポータル」を既存の「AEON NOTE」と連携させました。「AEON NOTE」は、生徒様の自宅学習状況やスクールでのレッスンの進捗などをデータベース化し、取得したデータの分析結果を講師・スタッフがタブレット上で確認し、それに基づきレッスンやカウンセリングを生徒様個別に最適化できるシステムです。今回の「学習管理ポータル」との連携により、講師・スタッフにとっては、「AEON NOTE」で対面レッスンとオンライントレーニングの学習状況を把握し、9スキルをベースとした学習提案（カウンセリング）が可能となり、生徒様とのコミュニケーションレベルが向上します。

設計にあたり、株式会社ビービットの監修を受けています。

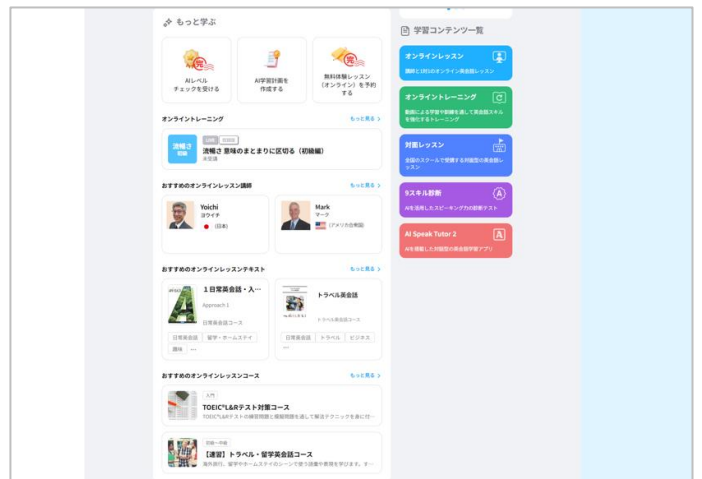
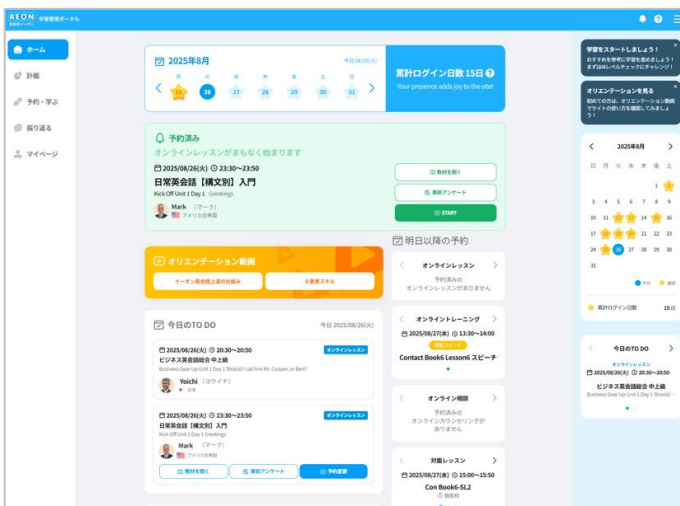
1) 『英会話学習を挫折させない』設計

	ポイント	サイト要素
「すぐやる」	今すぐやること、次にやるのがわかる。	各種ダッシュボード／ToDo表示
「いざなう」	迷ったときに、踏み出す助けがある。	各種ページに配置されたおすすめ表示／コース案内
「ゆるい支援」	緩やかに継続を促す。継続実感	アクセス実績可視化／毎日メッセージ／振り返り
ガイド	サイト利用のガイドの充実	オリエンテーション／ヒント機能
UX改善	現行サイトの改善	簡潔なサイト構成／自然な行動に沿った導線／オンラインレッスンの改善

2) 対面レッスンとオンラインの連動

	ポイント	サイト要素
対面レッスンとオンラインの連動	対面レッスン／カウンセリングと連動した予習復習がこの画面からできる	9スキルトレーニングおすすめ／復習トレーニング
ワンストップ	対面レッスン／オンライン学習・訓練を一つのサイトで管理できる	対面レッスン予定確認・変更 過去3回のカウンセリング履歴確認

<学習管理ポータル ホーム画面イメージ>



<学習管理ポータル 対面レッスン画面イメージ>

The screenshot displays the '対面レッスン' (Face-to-face Lesson) section of the AEON Learning Management Portal. The main content area is divided into several sections:

- レッスン予定 (Lesson Schedule):** Shows upcoming lessons for 2025.08.27 and 2025.08.28. Lessons include 'Con Book6-SL2' and 'Tra Book6-SL2' with scheduled times and 'スケジュール変更' (Change Schedule) buttons.
- オリエンテーション動画 (Orientation Video):** A section for orientation videos with buttons for '対面レッスン基礎' (Face-to-face Lesson Basics), 'Acquisition Lesson', and 'Light Lesson'.
- 過去のレッスン (Past Lessons):** Lists completed lessons with dates like 2025/08/26(火), 2025/08/23(土), 2025/08/22(金), and 2025/07/28(月). Each entry includes a 'トレーニングする' (Train) button.
- カウンセリング履歴 (Counseling History):** A section for counseling sessions with dates like 2025.07.25 and 2025.03.04, featuring a 'コメント' (Comment) button.

The right sidebar contains a calendar for 2025年8月, a '今日のTODO' (Today's To-Do) list, and a '累計ログイン日数' (Cumulative Login Days) counter showing 15 days.

<学習管理ポータル オンライントレーニング画面イメージ>

The screenshot displays the 'オンライントレーニング' (Online Training) section of the AEON Learning Management Portal. The main content area is divided into several sections:

- 次の予約 (Next Reservation):** Shows upcoming training sessions for 'Contact Book6 Lesson6 スピーチ' on 2025/08/27(水) from 13:30 to 14:00.
- 伊賀 太郎 さんにオススメ (Recommended for Taro Iga):** A section for recommendations with buttons for '初級' (Beginner), '中級' (Intermediate), and '上級' (Advanced).
- 人気ランキング (Popular Ranking):** A list of popular training sessions with ratings and buttons for '初級' (Beginner), '中級' (Intermediate), and '上級' (Advanced).
- 受講済トレーニング (Completed Training):** A section for completed training sessions with buttons for '初級' (Beginner), '中級' (Intermediate), and '上級' (Advanced).
- 受講済トレーニングリスト (Completed Training List):** A list of completed training sessions with buttons for '初級' (Beginner), '中級' (Intermediate), and '上級' (Advanced).
- おススメのトレーニングリスト (Recommended Training List):** A list of recommended training sessions with buttons for '初級' (Beginner), '中級' (Intermediate), and '上級' (Advanced).

The right sidebar contains a calendar for 2025年8月, a '今日のTODO' (Today's To-Do) list, and a '累計ログイン日数' (Cumulative Login Days) counter showing 15 days.

■商品構成と価格

価格：税込み

			スクール生：グループレッスン	
			Acquisition	Light
基本	月額料金		23,925 円	13,200 円
	対面レッスン		月 4 回	月 4 回
	オンライン トレーニング	9 スキルトレーニング※	○	○
		復習トレーニング	○	—
	イーオン・ネット・キャンパス		○	○
	カウンセリング		○	○
オプション	レッスンセット割	グループレッスンセット割	Acquisition (4 回) +Light (4 回) のセット 20%オフ 37,125 円 ⇒ 29,700 円/月	
	9 スキル診断		2,200 円/回	

※「9 スキルトレーニング」は、イーオンスクール生以外にも 5,500 円/月でご利用いただけます。

*プライベートレッスンについては、スクールにお問い合わせください。

【スケジュール】

新カリキュラム受付開始：9 月 16 日（火）

ご提供開始：10 月 1 日（水）

※現行のカリキュラムは、9 月 15 日（月）で受付を終了いたします。

【キャンペーン】

「新カリキュラム誕生キャンペーン」9 月 2 日（火）～10 月 31 日（金）

- ① 入学金無料
- ② 9 月分の授業料無料
- ③ 10 月以降新カリキュラムでご契約の方は 9 スキル診断 1 回分無料

		～9 月 15 日 （月）	9 月 16 日（火）～ 9 月 30 日（火） 予定	10 月 1 日（水）～ 予定 10 月 31 日（金）
		現行カリキュラム 受付	新カリキュラム受付	
9/15 までのご契約 ＜キャンペーン特典＞ ・入学金無料 ・9 月中 授業料無料	レッスン契約	現行カリキュラム	現行カリキュラム	
	キャンペーン	9 月授業料無料	—	
9/16～9/30 ご契約 ＜キャンペーン特典＞ ・入学金無料 ・9 月 授業料無料 ・10 月～ 9 スキル診断 1 回無料	レッスン契約	—	現行カリキュラム	新カリキュラム
	キャンペーン	—	9 月授業料無料	9 スキル診断 1 回無料
10/1 以降のご契約 ＜キャンペーン特典＞ ・入学金無料 ・10 月～ 9 スキル診断 1 回無料	レッスン契約	—	—	新カリキュラム
	キャンペーン	—	—	9 スキル診断 1 回無料

※現行のカリキュラムは、9 月 15 日（月）で受付を終了いたします。

■上智大学の藤田保先生からのコメント



藤田 保

上智大学言語教育研究センター教授、センター長

東京生まれ。高校3年のときに1年間米国の高校に交換留学。上智大学外国語学部比較文化学科（現、国際教養学部）卒業。同大学院外国語学研究科言語学専攻博士前期課程修了。専門は応用言語学（バイリンガリズム）と外国語教育。高崎経済大学助教授、立教大学異文化コミュニケーション学部教授等を経て、現職。2023年9月より1年間カンボジア王国シェムリアップ州で在外研究。文部科学省や東京都教育庁で各種委員を歴任。

第二次世界大戦後、日本の教育制度に英語が義務教育科目として組み込まれて以降、多くの日本人が長期間にわたり英語を学んできました。小学校から学ぶ世代では10年以上、中学校からの世代でも少なくとも3年間、さらに受験勉強を通じて膨大な知識を蓄積しているにもかかわらず、依然として「英語を話すこと」への苦手意識が根強く存在します。その主要な要因の一つは、学習のバランスの欠如にあります。すなわち、発音・語彙・文法などを正確に身につける「言語の正確さ」と、思考を即座に言葉に変換し流暢に伝達する「コミュニケーションの自然さ」との両立が不十分であることです。

言語能力の伸長を図るには、この二軸を同時に高める必要があります。知識偏重型の学習に偏ると、表現力や瞬発力が養われず、成果は限定的にとどまります。また、これら二軸の学習を推進する原動力となるのは、コミュニケーションを継続しようとする意欲や、豊かな内容です。例えば、特定の専門分野や趣味に関する知識は、コミュニケーションの継続を可能にする重要な要素となります。

こうした課題を踏まえ、イーオンは英語スキルを九つの領域に再定義し、個々の強みと弱みを可視化する新しいカリキュラムを開発しています。ここでは、正確さを高める知識習得と、流暢さを伸ばす実践練習とを有機的に結びつけ、学習者の英語運用能力を着実に向上させます。言語習得研究においても「覚えてから使う」のではなく「使いながら覚える」方法が効果的であることが示されており、英語教育の社会的要請も知識偏重から英語をツールとして活用し、自身の目的を達成することへと移行しています。したがって、イーオンの新カリキュラムは最新の理論と社会的要請に応答するものであると言えるでしょう。

【イーオンについて】

イーオンは1973年に創業以来、語学教育を通してお客様の人生を豊かにし、「世界との言葉の壁を取り払い、全ての人がグローバルに活躍できるようサポートすること」を理念としています。

これまで50年以上培った学習メソッドで、大人から子どもまで英語・中国語のレッスンを提供。「知識の習得」と「実践トレーニング」の両輪により、学習者が苦手を克服しながらコミュニケーション力を高め、日常会話やビジネスで使える会話力の習得、また資格取得に関してもサポートを行っています。

2018年からはKDDIグループとなり、イーオンのノウハウとKDDIグループの情報通信技術を掛け合わせたEdTechを推進。通学・オンライン・AIによる会話アプリなど様々な手段を組み合わせ、生徒様のレベルや学習スタイルに合った最も上達効果の高い学習方法を提供しています。

◆イーオン公式HP：<https://www.aeonet.co.jp/>

◆公式Instagram：<https://www.instagram.com/aeonenglish>

◆公式X：https://x.com/aeon_tweet

◆公式 Facebook : <https://www.facebook.com/aeonet.co.jp>

【イーオン公式】

《HP》



《Instagram》



《X》



《Facebook》

